

ケアマネジメント実践ネットワーク メールマガジン Vol. 3

2023/7/11 配信分



今回のメインピック

適切なケアマネジメント手法実践研修における事例の紹介 part 2

性別	女性	認定区分	要介護 4	年齢	91歳
居住形態	一戸建て、高齢者のみ世帯		主な疾患	慢性心不全、高血圧症、老人性認知症	
利用サービス	デイケア（週2回）、短期入所療養介護（息子帰省時のみ）、福祉用具貸与（特殊寝台、付属品、歩行器、車いす、スロープ）				

この事例を選定した理由：状態が安定している利用者の支援内容を改めて検討したい

1年程度の関わりで、状態は安定している事例。課題の多い事例では、対応すべきこともわかりやすい。一方、状態が安定している事例は対応が後回しになることが多い。状態が安定している利用者ほど、自身のケアマネジメント力の向上が必要であると考え、この事例を選定した。

研修開始時における事例の課題

状態が安定している事例のため、（課題の多い事例と比べると）情報収集が少なかった。利用者の秘めた気持ちや望む暮らしを改めて確認し、それらを踏まえて、今後の支援内容やケアプランの目標設定などを再検討したい。

実践研修で着目した基本ケアの項目と実際の取り組みと変化

📌項目23 継続的な受診・療養の支援

📌項目25 体調把握と変化を伝えることの支援

改めて確認すると、受診はほとんど行っていなかった。持病もあるため、健康状態を数値的に把握する必要があると考えた。

そこで、デイケアの職員の力を借りて血圧、脈、体重、食事量などの数値を表にまとめた。まとめた内容はデイケア職員とケアマネジャー、家族間で連絡ノートを通して共有した。健康状態に関する数値を表にまとめることで、長期的な体調の変化を意識できるようになった。互いの連携もよりスムーズになり、今後異常があった際の早期発見、早期対応にも繋がるのではないかと期待している。

📌項目35 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支援

実践研修のグループワークの中で、本人の関心事を引き出す方法として、「興味・関心チェックシート（日本作業療法士協会）」の活用を他の参加者から提案してもらった。

実際にこのチェックシートを活用したところ、歴史や犬に興味があることが分かった。特に犬の話をしている際の表情は良好であった。デイケア職員に利用者が犬を好きだということを伝えたと、イベント時にデイケア職員が飼っている犬を連れてくることを検討してもらえた。経過を見て、アニマルセラピーを実施している介護事業所の利用も検討したい。

「適切なケアマネジメント手法」基本ケアに関する資料は下記HPから閲覧できます。

URL : <https://www.jri.co.jp/service/special/content11/corner113/caremanagement/04/>

▼冊子



▼項目一覧



令和4年度の「適切なケアマネジメント手法」の普及活動のご紹介①

令和4年度に手法の全国的な展開に向け、以下の普及活動を実施しました。

①オンラインセミナーの実施

手法の概要について説明する「**実践セミナー**」、手法を活用した研修企画等を解説する「**研修担当者向けセミナー**」、実践研修結果報告や検討委員の講演の「**普及推進セミナー**」の**3種類のセミナーを実施**。

②YouTube動画の作成・公開

適切なケアマネジメント手法に関する動画9本（実践研修グループワークデモ動画、実践研修講義用動画、セミナーアーカイブ動画）を作成。**日本総研公式YouTubeより視聴可能**。

③「適切なケアマネジメント手法の手引き」の配付

令和3年度に約2万部、令和4年度に約3万部、**合計約5万部配布の手引きを全国に配布**。

令和5年度も手引きを配布予定。ご希望の方は下記までご連絡ください。

日本総研「適切なケアマネジメント手法」事務局：100860-care@ml.jri.co.jp

具体的な普及活動の内容や動画は
右記よりご覧ください。

▼報告書



▼セミナー動画



▼実践研修関連動画



適切なケアマネジメント手法検討委員インタビュー動画紹介

「医療介護の役割分担と適切なケアマネジメント」

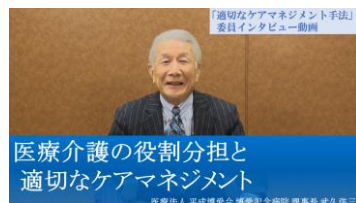
医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長

武久洋三 先生

武久洋三先生の動画では、医療と介護の連携が必要な中で、「医療介護の役割分担」をテーマで、ケアマネジャーの成り立ちから現在の医療・介護の関係まで幅広くお話していただきました。

要介護者の支援において、介護職の方は生活に密着したケアをコーディネートすることができます。医療職は疾患やその治療について必要な知識を持っています。その中で医療職の方も介護について学び、介護職の方も医療について学ぶことで、互いのことを知り、連携することが重要となります。日々のケアマネジメントにおいて医師や看護師と連携する際に役立てていただければ幸いです。

動画の視聴は
こちらから！



医療介護の役割分担と
適切なケアマネジメント

このメールマガジンで取り扱って欲しいトピックを募集しています！

このメールマガジンでは、今後も「適切なケアマネジメント手法」などケアマネジメントに関する情報を発信していきます。ケアマネジメント実践ネットワーク会員の皆様は、このメールマガジンで取り扱って欲しいトピック、提供して欲しい情報などがございましたら、下記のお問い合わせ先までメールにてお気軽にご連絡ください。

次回の配信日は**2023年8月1日（火）**を予定しております。



お問い合わせ先

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター ケアマネジメント実践ネットワーク事務局 辻本、山内

E-mail

100860-caremaneML@ml.jri.co.jp

※事務局内での管理・共有のため、メールでのご連絡をお願いしております。